

あとがき

「総合車両製作所技報」創刊号をお届けいたします。

私どもの会社は2012年4月2日に新しくJR東日本グループの車両製造事業の一端を担う会社として発足いたしました。これまでは特装自動車、立体駐車装置等の製造・販売も併せて行っておりましたが、鉄道車両専門の製造メーカへと変わりました。鉄道輸送の究極の安全と輸送サービス品質の向上をこれまで以上に推進することを目指し、技術開発や設計・製造品質の向上に向けた取組みを行ってまいりたいと思っております。

鉄道事業を中心にした事業グループの強みを生かし、グループとして保有している運行・メンテナンスの技術を含めた総合的な検討を行うことによって、ライフサイクルコストを低減し、利便性が高く誰もが快適に感じるような鉄道車両を提供したいと思っています。鉄道は交通機関の中で自然環境に及ぼす影響が最も少ない手段であることは周知の通りであり、その発展に寄与できることも大きな使命であると思っています。

本号は環境に対する影響を少なくすることを目指してさまざまな研究・開発を行ってきた事例のなかから、接合技術に関する5編の論文をはじめとして、車両の新保全体系ほかの解説3編、最新の製品のご紹介、トピックスなど全17編の構成となっております。ぜひご覧いただき、ご意見、ご質問等がございましたら、編集担当のものまでお問い合わせいただければと存じます。

また、これからもさらに技術の研鑽と開発に取り組んでいく所存でございます。より一層のご指導、ご助言をいただきますようお願い申し上げます。

取締役 生産本部 技術部長 杉山 隆